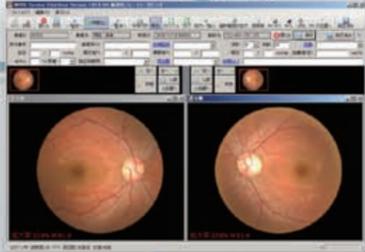


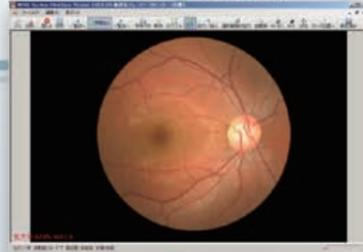
主な機能

- デジタル医用画像・報告書のオンライン管理機能（インターネット接続が必要）
- 医用画像・報告書のオンライン閲覧機能
- 報告書作成（所見入力）機能
- 遠隔読影（報告書）依頼機能
- 画像処理機能
- 医用画像印刷機能、画像付報告書印刷機能、結果一覧表印刷機能
- 電子カルテ・健診システム用テキストデータ・XML データ出力機能

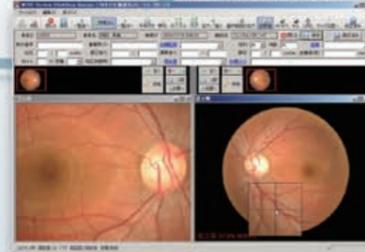
ビューア基本画面



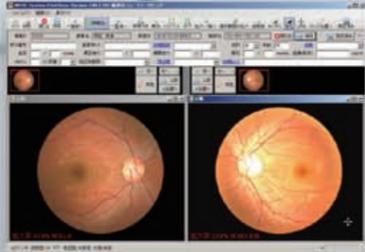
拡大画像表示画面



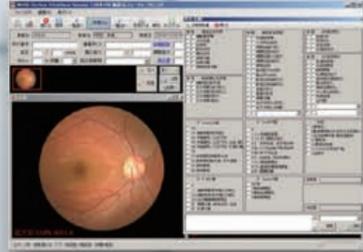
ビューア（拡大縮小虫眼鏡機能）



ビューア（明度・輝度調整機能）



報告書作成



画像及び報告書印刷イメージ



MOREsystem に必要な条件

CPU : Intel Pentium 4以上のプロセッサ

OS : Microsoft Windows XP SP3 (NET Framework 3.5 ランタイムが必須)、Windows VISTA、Windows 7

メモリ : 1GB 以上

ハードディスク空容量 : 1GB 以上

ネットワーク : インターネットへの常時接続回線

ディスプレイ : 1280×800 ピクセル以上の画像解像度

●ご注文・お問い合わせは下記へどうぞ

 OFFICE FUTURE

開発元：オフィスフューチャー株式会社

〒231-0843 横浜市中区本郷町3-164 ハウス山手A棟

TEL: 045-211-5123 FAX: 045-211-5130

URL: <http://www.office-future.com/>

 OFFICE FUTURE



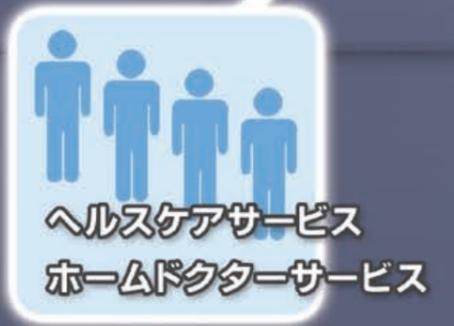
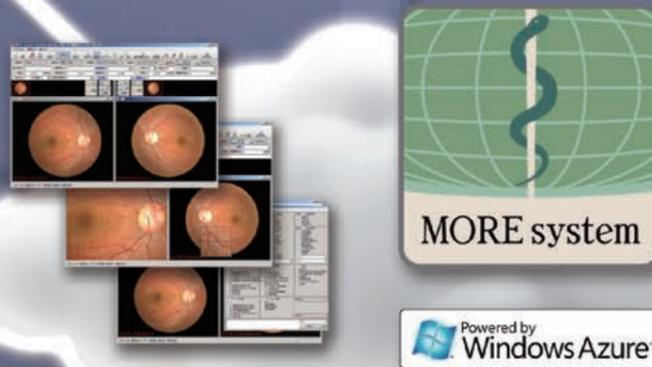
クラウドコンピューティング 医用画像遠隔診断支援システム MORE system

使いたいその日から使えます
依頼したいその日から依頼できます

オフィスフューチャー株式会社

MOREsystemソリューション

MOREsystemは無散瞳眼底カメラ検査画像など各種検査画像をクラウドサーバー上で手軽に安全に管理し、必要に応じて眼底カメラ画像等の遠隔読影サービスをリーズナブルに利用することが出来るシステムです。クラウド上に保存された各種検査画像や検査データなどの医用データを利用してセカンドオピニオンサービス、ホームドクターサービス、ヘルスケアサービスなど様々なアプリケーションを展開することも可能となります。



クラウドとは

従来のコンピュータ利用は、利用者（法人、個人など）がコンピュータのハードウェア、ソフトウェア、データなどを自分自身で保有・管理していたのに対し、クラウドコンピューティングでは「利用者はインターネットの向こう側からサービスを受け、サービス利用料金を払う」方式となります。したがって利用者が用意すべきものは最低限の接続環境（パーソナルコンピュータ等のクライアント、インターネット接続環境等）のみで、あとはクラウドによるサービスに接続して利用した分だけ料金を支払います。初期投資費用や設置や運用・管理にまつわる様々な業務から解放され利用者側の負担は大幅に軽減されます。

できること

- インターネットを利用して院内で撮影した無散瞳デジタル眼底カメラ画像やその他の検査画像を検査報告書と一緒にオンラインで管理します。
- インターネットに接続したPCがあればいつでもどこでも検査画像や報告書を閲覧することができます。
- 遠隔読影が必要な眼底画像等は簡単に専門医に読影依頼することができます。
- 検査室で撮影した画像はすぐに診察室で閲覧できますので、患者様への説明に利用できます。
- 過去画像や報告書の閲覧が簡単に行えますので、過去の報告内容と比較することができます。

メリット

- 特別な設備や専用回線が不要ですので初期投資ゼロで遠隔読影サービスをご利用いただけます。
- ご利用いただいた分だけ料金を支払っていただきますので固定費が発生しません。また既存のインターネット回線がご利用いただけますので、新たにVPN回線を設ける必要もなく月々のVPN回線費も不要です。
- 使いたいと思ったその日からご利用いただけます。頼みたいと思ったその日から読影依頼することができます。
- フィルムレス・ペーパーレスでランニングコストゼロの運用が可能となります。
- メンテナンスやバックアップ等の余分な作業がなくなりますので業務効率が向上します。

セキュリティ

- クラウドサーバーにMicrosoft社のWindows Azureを採用し高セキュリティ性を確保しました。
- 独自の暗号方式を採用していますので通信の途中でデータ内容が漏えいする心配がありません。
- 独自のセキュリティ方式を採用し予め設定したPC以外でデータ閲覧することはできません。
- システムが常にクライアントをモニター・チェックし、常に最新アプリケーションで稼働します。
- 万が一インターネット回線が繋がらなくても、自動バックアップ機能を利用すればローカルにて検査データを閲覧することができます。